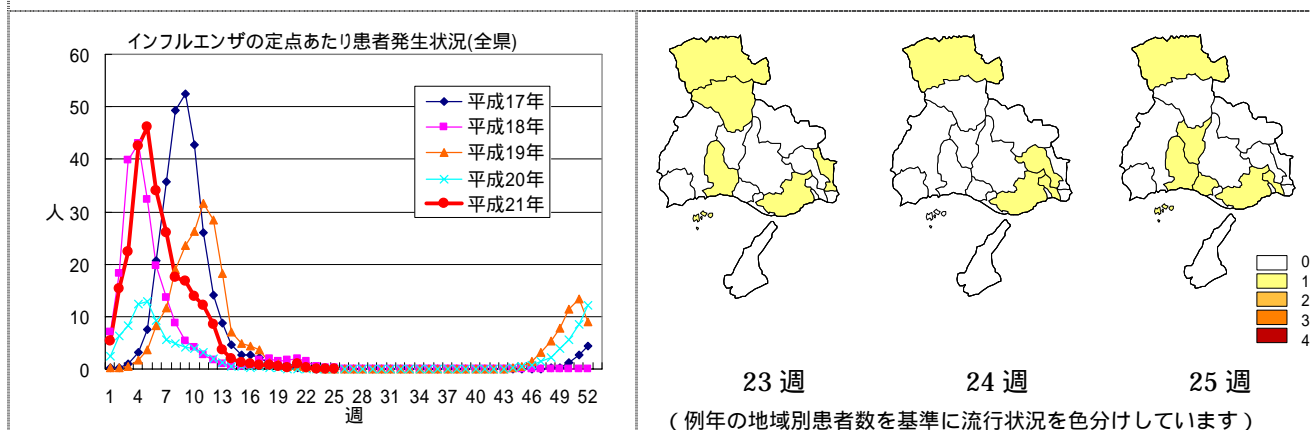


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ情報

今週の定点あたり患者数は **0.07 人** (先週 0.05 人) で先週よりわずかに増加しました。



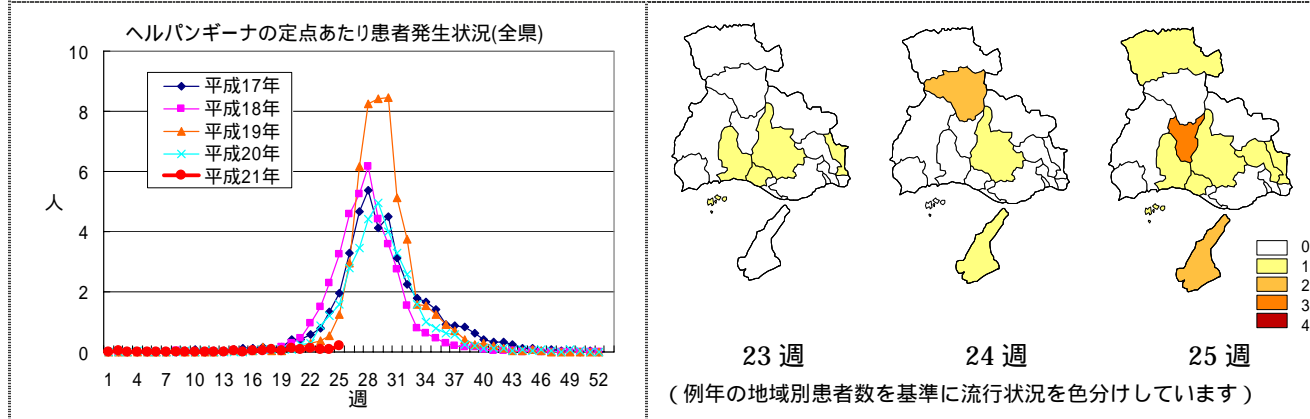
新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ(HP)をご覧ください。

- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省: 新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP: 新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

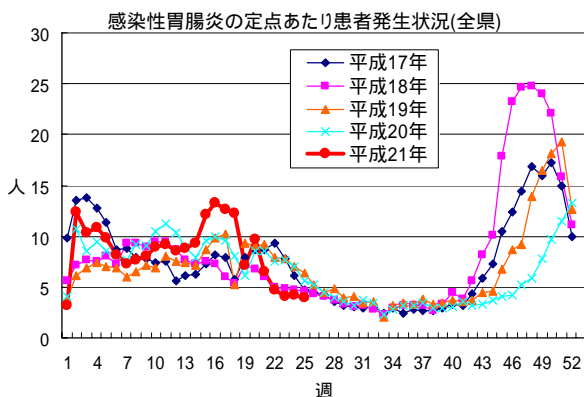
ヘルパンギーナ

夏の代表的な小児感染症にはヘルパンギーナと手足口病があります。毎週少しずつ患者数が増加しています。今年はどちらも流行の立ち上がりが遅いようですが、流行し始めると急激に患者数が増加しますので注意してください。



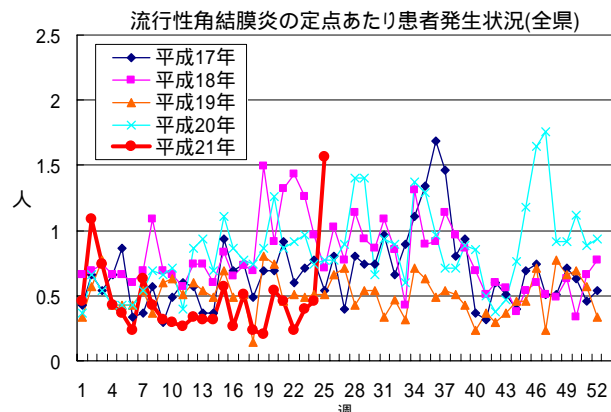
感染性胃腸炎

夏場は小児科疾患としての感染性胃腸炎患者数は少なくなりますが、それでも患者数は定点把握感染症のなかではトップです。腸管出血性大腸菌感染症をはじめ細菌性食中毒の多い季節となります。食品の衛生管理に注意が必要です。



流行性角結膜炎

今週大幅に患者数が増加しました。尼崎市内の患者数が増加しています。



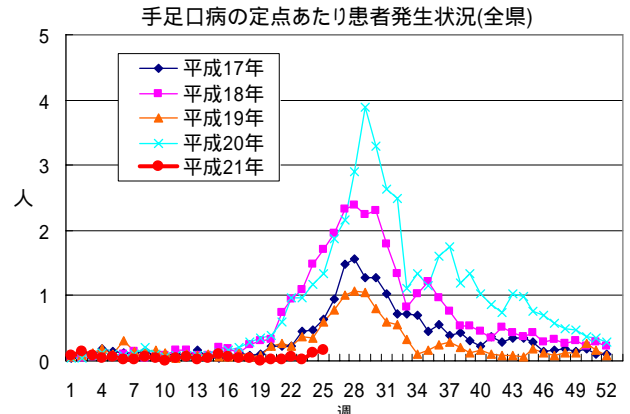
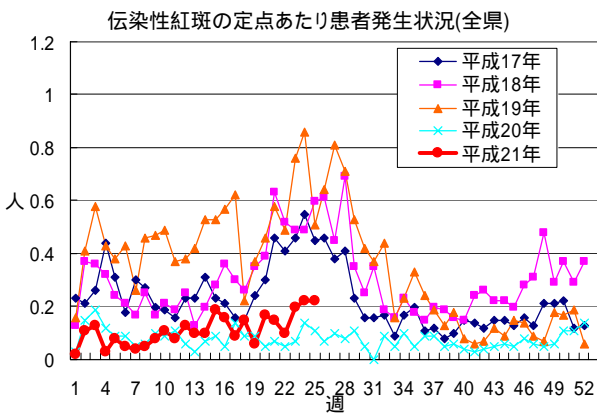
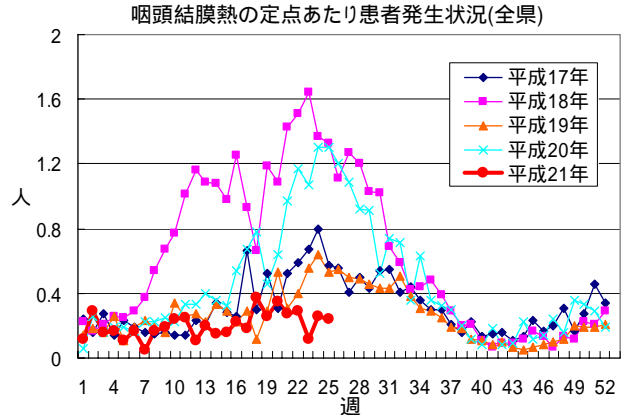
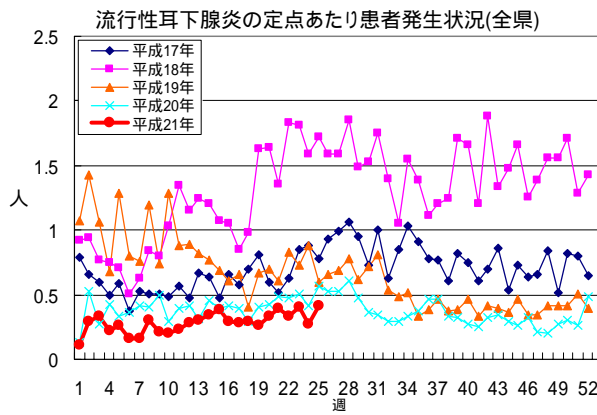
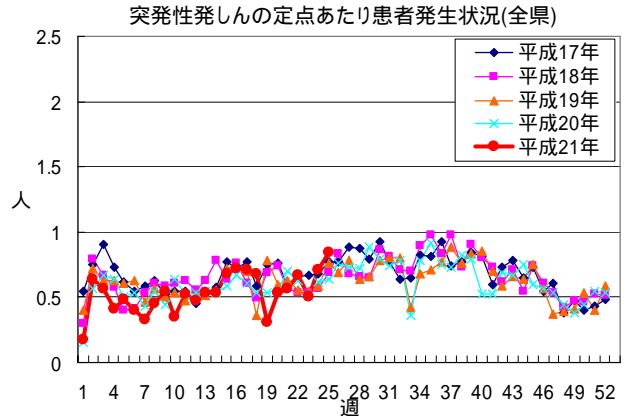
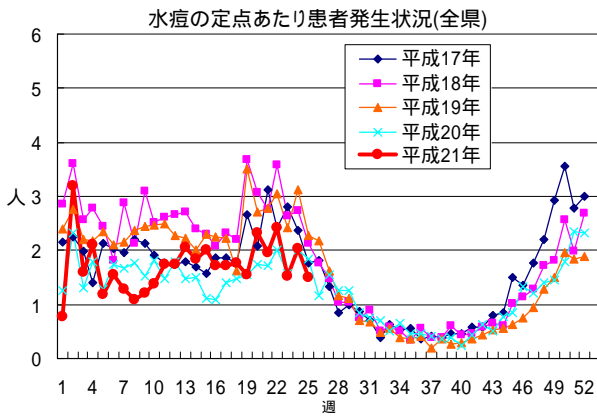
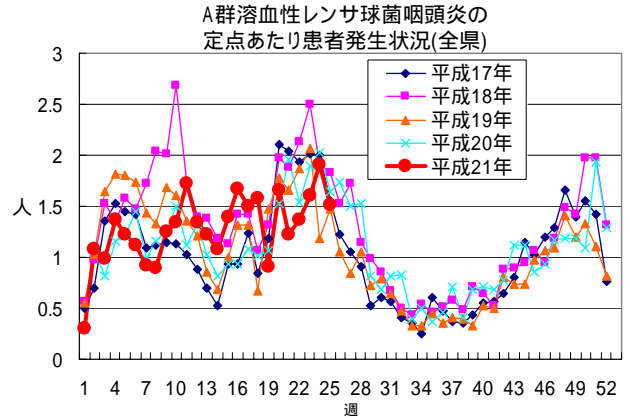
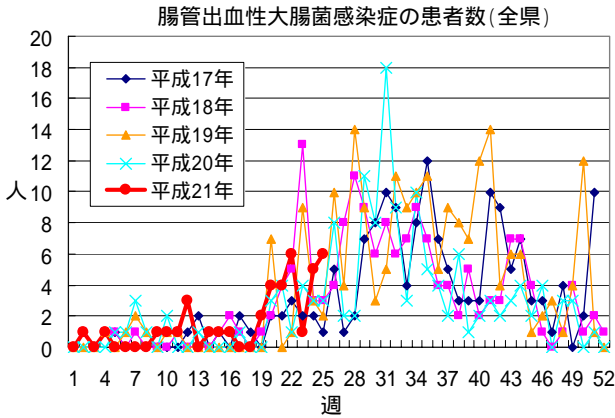
定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	4.01	4.26	-0.25	6位	流行性耳下腺炎	0.42	0.27	+0.15
2位	流行性角結膜炎	1.57	0.46	+1.11	7位	咽頭結膜熱	0.24	0.26	-0.02
3位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.51	1.91	-0.40	8位	伝染性紅斑	0.22	0.22	±0.00
4位	水痘	1.49	2.04	-0.55	9位	ヘルパンギーナ	0.20	0.07	+0.13
5位	突発性発しん	0.84	0.71	+0.13	10位	手足口病	0.16	0.13	+0.03

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 16名 （神戸市8名、尼崎市1名、姫路市2名、伊丹保健所管内1名、宝塚保健所管内1名、明石保健所管内1名、加古川保健所管内1名、龍野保健所管内1名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 6名 （西宮市；O157 VT1+VT2+ 1名、宝塚保健所管内；O103 VT1+ 1名、加東保健所管内；O157 VT1+VT2+ 1名、洲本保健所管内；O26 VT1+ 3名）
4類感染症	A型肝炎 1名 （加古川保健所管内）
5類感染症	アメーバ赤痢 3名 （神戸市1名、西宮市1名、伊丹保健所管内1名） ウイルス性肝炎 1名 （加古川保健所管内；B型） 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名 （神戸市） 後天性免疫不全症候群 1名
追加報告	結核 4名 （姫路市1名、伊丹保健所管内1名、宝塚保健所管内1名、明石保健所管内1名） レジオネラ症 1名 （尼崎市；肺炎型）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。